

2 事業所数

- * 事業所数は2万7142事業所
- * 産業別では、「印刷・同関連業」が4256事業所（構成比15.7%）で最も多い
- * 地域別では、大田区が3068事業所（構成比11.3%）で最も多い

(1) 産業別の状況

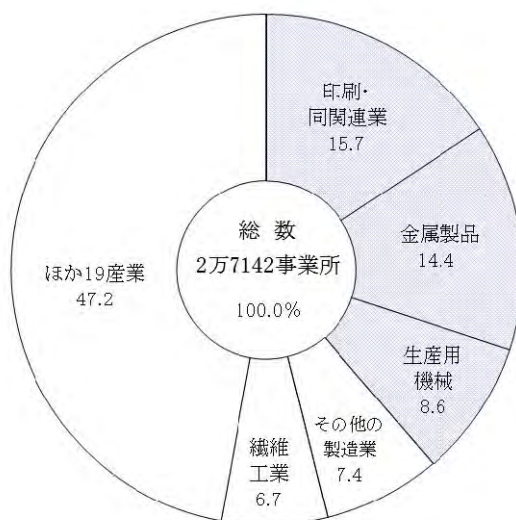
産業中分類別にみると、「印刷・同関連業」が4256事業所（構成比15.7%）で最も多く、次いで「金属製品」が3901事業所（同14.4%）、「生産用機械」が2345事業所（同8.6%）となっている。

平成23年と比較すると、24産業全てが減少している。

この24産業のうち減少数が最も多いのは、「印刷・同関連業」の1,717事業所（ $\Delta 28.7\%$ ）、次いで「金属製品」の1,030事業所（ $\Delta 20.9\%$ ）、「繊維工業」の662事業所（ $\Delta 26.6\%$ ）となっている。

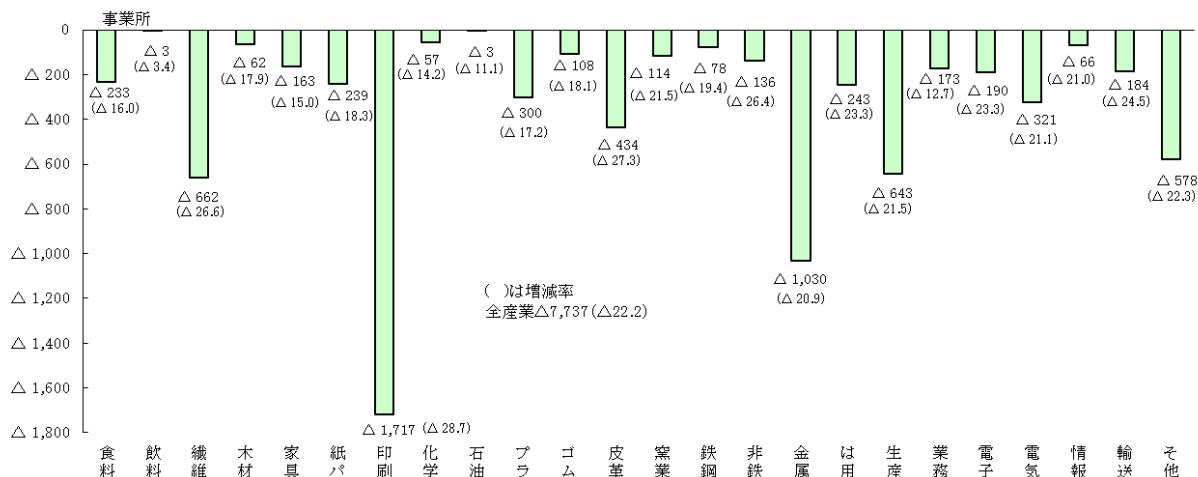
（図6、図7、付表1）

図6 産業中分類別事業所数構成比（全事業所）



注) 上位3産業に網掛けをしている。

図7 産業中分類別事業所数対前回（平成23年）増減数（全事業所）



注) 事業所数、従業者数以外の項目は【01】個人経営調査票で把握した事業所は除く。

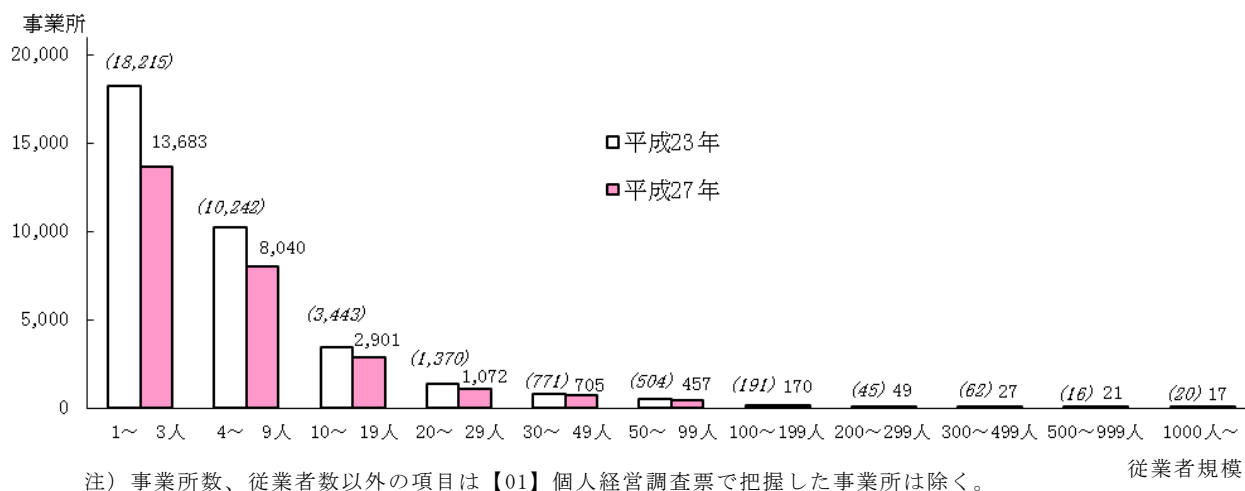
(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別にみると、「1～3人」が1万3683事業所（構成比50.4％）で最も多く、次いで「4～9人」が8040事業所（同29.6％）、「10～19人」が2901事業所（同10.7％）となっており、この3区分で全体の9割以上を占めている。

平成23年と比較して増加したのは、「500～999人」の5事業所（31.3％）と「200～299人」の4事業所（8.9％）の2区分となっている。

平成23年と比較して減少した9区分のうち減少数が最も多いのは、「1～3人」の4532事業所（△24.9％）、次いで「4～9人」の2202事業所（△21.5％）、「10～19人」の542事業所（△15.7％）となっている。（図8、付表2）

図8 従業者規模別事業所数（全事業所）



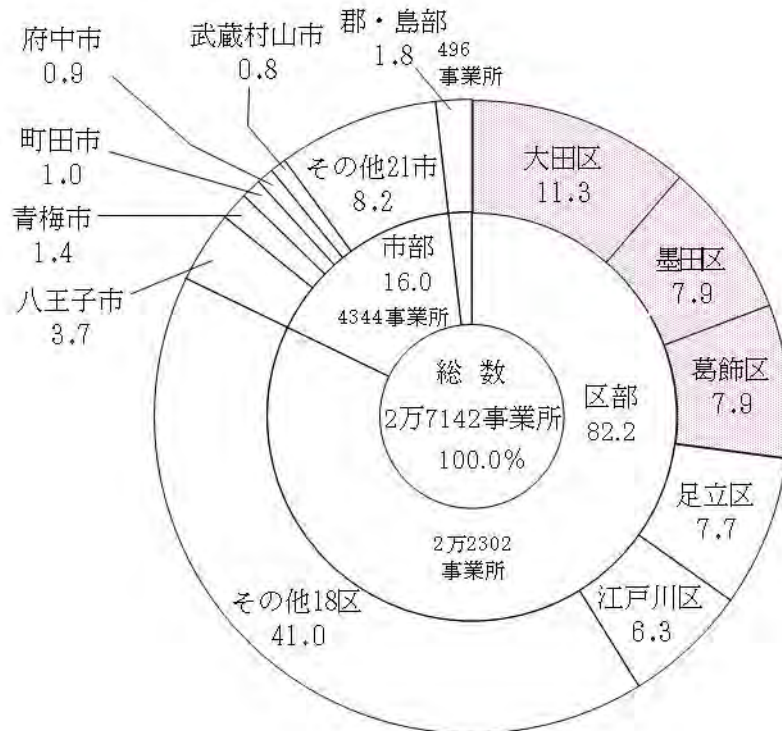
(3) 地域別の状況

地域別にみると、区部が2万2302事業所（構成比82.2％）、市部が4344事業所（同16.0％）、郡部が412事業所（同1.5％）、島部が84事業所（同0.3％）となっている。

区市町村別にみると、区部では、大田区が3068事業所（同11.3％）で最も多く、次いで墨田区が2154事業所（同7.9％）、葛飾区が2131事業所（同7.9％）となっている。

市部では、八王子市が991事業所（同3.7％）で最も多く、次いで青梅市が389事業所（同1.4％）、町田市が277事業所（同1.0％）となっている。（図9、付表3）

図9 区市町村別事業所数構成比（全事業所）



注) 区市各上位5位を表記
東京都内上位3位の区市に網掛けをしている。